



大手道路会社のアスファルトプラントで『GTL燃料』の使用が開始されました

伊藤忠エネクス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：岡田賢二）は、株式会社ガイアート（本社：東京都新宿区、代表取締役：山本健司、以下「ガイアート」）が運営する豊川合材工場（愛知県豊川市）にて稼働するアスファルトプラントのドライヤー※において、当社が取扱う『GTL燃料』が国内で初めて使用開始※されたことをお知らせいたします。

アスファルトプラントにて稼働するドライヤーに『GTL燃料』（硫黄分・芳香族分を事実上殆ど含まない燃料）を使用する事で燃焼時に排出されるCO₂、NO_x（窒素酸化物）、SO_x（硫黄酸化物）、PM（ばい煙などの粒子状物質）の低減効果が期待出来ます。

株式会社ガイアートでは、企業理念に定める「人と自然が融和する環境」の実現に向けて、様々な環境取り組みを実施しており、その一環としてこの度の『GTL燃料』の導入に至りました。

【ガイアートの環境取り組み】

- ◆**環境配慮型技術の開発**：地球環境に優しい施工技術や建設材料の開発。
- ◆**循環型社会構築**：アスファルト再生合材の製造や、工事現場における混合産業廃棄物の削減。
- ◆**脱炭素社会構築**：アスファルト合材工場で使用する燃料の見直しや低減。
- ◆**社員への環境教育**：社員への環境教育を行い、様々な環境に向けた取り組み。

エネクスグループでは、経営理念「社会とくらしのパートナー」のもと、エネルギー企業としてエネルギーの安定供給を行うとともに、今後も脱炭素社会の実現、環境負荷低減、持続可能な社会への貢献を目指してまいります。

※ドライヤー：アスファルト合材を作る際に用いられる骨材（砕石や砂など）を直火で加温・乾燥させる装置。

※アスファルトプラントのドライヤーにおいて国内で初めての使用。

《参考1》導入合材工場の概要

- 1) 名称 豊川合材工場 [破碎工場併設]
- 2) 所在地 〒442-0061 愛知県豊川市穂ノ原 2-1-2
- 3) その他 [ガイアート ホームページ](#)

《参考2》アスファルトプラント参考写真



アスファルトプラント全景



ドライヤー



GTL 燃料納入の様子



GTL 燃料は無色透明・無臭の燃料

※GTL 燃料の特徴等、GTL 燃料の詳細につきましては[当社ホームページ](#)も合わせてご覧下さい。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

伊藤忠エネクス株式会社 産業ビジネス部門 環境ビジネス部

GTL 室 TEL03-4233-8073